

共著兼翻訳者より

この本は、はじめて科学英語のプレゼンをする人、特に学生向けのわかりやすい入門書を目指し、2人で内容について議論を重ねながら新たに執筆したものです。私たちが高校で科学英語プレゼン研修の指導を一緒にしてきた経験に加えて、静岡県立大学でそれぞれが大学院生・大学生の科学英語講義や研究指導をしてきた経験も生かされています。

どんな研究発表をするにしても、初めにまず研究の方向性をしっかりと定め、そのうえでよい実験結果を得るために努力を積み重ねることが最も重要です。その点は高校の教員や大学の指導教員としっかり話し合っ研究を進めてください。それができて発表の形が見えてきたら、その後はこの本の手引きに従ってもらえれば自分で納得できるプレゼンができるはずです。

この本の発刊にあたり、共著兼翻訳者として私に声をかけてくれたホーク先生にまず感謝の意を表したいと思います。また、ホーク先生と同様に、静岡県立大学および指導する機会をいただいた高校の教員や学生の皆さんにも感謝致します。そして、執筆中に不便な思いをさせてしまった家族にもこの場を借りて謝罪と感謝の気持ちを伝えたいと思います。

英語でプレゼンするのは心理的なハードルが高くて大変だと思いますが、しっかりとしたスライドと原稿を作って何度も練習し、万全の体制で発表本番に臨んでください。そのために何をすべきか、要点をわかりやすく伝えられていれば幸いです。この本が皆さんのお役に立つことを心から願っています。

2018年10月

太田敏郎